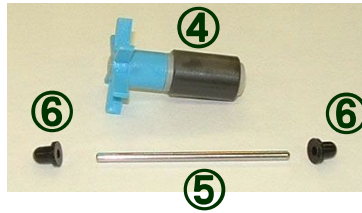


# ホームハイポニカ循環ポンプのお手入れ方法（「NPK-01」用）

（注意！）「NPK-01」はメーカー製造中止のため、現在販売しておりません。

協和株式会社

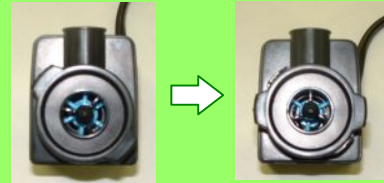
## ●各部の名称●



- ① エンドキャップ
- ② モーターハウジング
- ③ インペラーユニット
- ④ インペラー
- ⑤ シャフト
- ⑥ ゴムキャップ

### 分解手順

1. エンドキャップ(①)を左図から右図のように回す
2. モーターハウジング(②)からインペラーユニット(③)を取り出す
3. インペラーユニット(③)をインペラー(④),シャフト(⑤),ゴムキャップ(⑥)とに分解する。



## ●ポンプ停止の原因●

**原因1** ゴミが詰まって動かない → 掃除をしてゴミを取り除く

**原因2** インペラー(④)とシャフト(⑤)が肥料結晶で固着し、シャフト(⑤)を軸にしてインペラー(④)が回らない（シャフトがインペラーから抜けられない）。



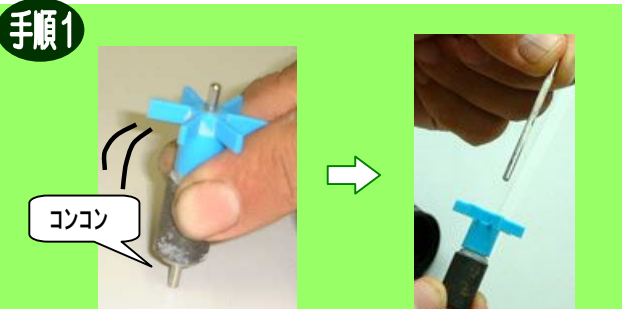
→ ご家庭の食酢に漬けて肥料結晶を溶かす。※下図参照

**原因3** インペラー(④)の穴が楕円に削れ、回転が滑って水を汲み上げない。 → インペラーユニット(③)の交換が必要  
↓  
¥1,050（送料別途）

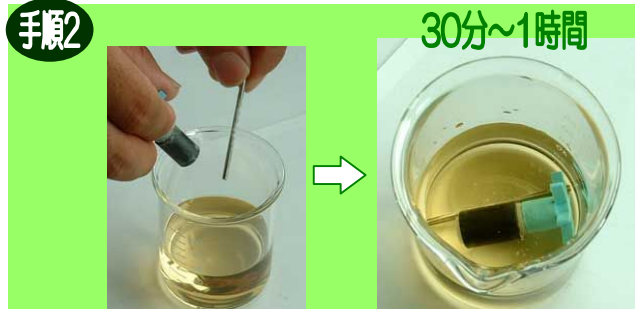
**原因4** 原因1,2,3の対処しても動かない → お電話下さい 協和(株)072-685-1155

※お願い まれに肥料成分の関係でインペラーとシャフトが固着する場合があります（原因2参照）。葉が多くなってきているのに液肥の消費が少ない場合は循環ポンプが動いているかご留意のほどお願いいたします。

## ●食酢で結晶を取る方法●



固い部分にシャフト(⑤)をたたき当て、インペラー(④)からシャフト(⑤)を抜き取る。



市販の食酢（そのままの濃度で）にインペラー(④)とシャフト(⑤)を漬ける。

**手順3** 30分~1時間後、食酢からインペラー(④)とシャフト(⑤)を取り出し、水洗いをして組み立てる。

